

2025年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	演習Ⅰ
担当教員名	木立 力
科目 の テ ー マ	財政学や税制に関する経済理論分析ならびに実証分析に対応する。 演習Ⅰでは、第1に、修士論文を踏まえた研究と成果発表。 第2には、研究を発展できるように分析手法を高める。 第3に、課題を決め、論文にまとめる。
科目 内 容 ・ 方 法 等	第1に、修士論文を踏まえた研究を進めて、研究成果を論文にまとめ、論文公刊を目指す。 第2に、分析手法を高めるため、統計や計量分析の著書を読む。 第3に、その研究成果を踏まえ、発展した課題について次の順に検討する。 ① 具体的課題については、先行研究文献を検討して決定する。 ② 課題決定後、先行研究文献を深く検討する。 ③ 独自の研究課題を決め、理論仮説、データの利用可能性を検討する。 ④ 理論仮説をまとめ、データを収集し、計算を行う。 ⑤ 論文としてまとめる。
評価方法及び評価基準： 評価方法については初回に説明する。	